

工業科教員の実践的指導力向上研修

～科目「工業情報数理」の授業づくりの進め方～

【講座のねらい】

工業科の目標を踏まえた情報活用能力の育成の観点から、実践的・体験的な学習活動を通して、情報技術及び情報手段や数理処理を活用する力を身に付けられる実践的指導力の向上を図る。

【研修後の姿】

工業の専門性を高め、生徒が工業の「見方・考え方」を働かせ、情報技術及び情報手段や数理処理を活用する力を身に付けられるような授業を展開できる工業科教員



工業高校校長とのトークセッションやプログラミングの演習を通して、実践的な指導力を高めることができます。

【対象】工業科担当教諭 【定員】高8名

【研修日程・内容】

①0.5h

9月中旬～下旬
オンデマンド型研修
「講義」

- 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくり

②2日間

10/12～10/13

集合型研修
「講義・演習・講話」

- プログラミングによる数理処理
- 生徒実習システムを活用した授業づくり
- 工業高校校長によるトークセッション
- 学習指導案作成の実際と指導と評価

講師 ②工業高校校長